ここに講義タイトル記入（黒字にすること）

1. はじめに

この文書はテキスト原稿の要領を示していますが、同時にWindows版MSWordを用いたOHO’16のための教科書用テンプレートとしても使えるようになっています。

ページ設定は印刷の都合上、統一しますが(3.2参照)、フォントやスペースは厳密にこれと同じにする必要はありません。基本的には段組なども自由にして下さって結構です。これはあくまでも執筆の際の参考としてご利用下さい。



Fig. 1 余白サイズ

各原稿には色違いの表紙と目次が付きます。これは頂いた原稿をもとに、**事務局側が作成し印刷**しますので、講師の皆様は目次を用意する必要はありません。

出来上がりました原稿はPDF形式のファイルにし、メール添付にてOHO’16事務局宛お送りください。（**2016年8月8日必着**）いただいた原稿は印刷製本し、教科書として配布すると同時にOHO’16のホームページにもPDFファイル形式で公開します。テキスト印刷は白黒印刷です。カラー印刷ではありませんので、説明図の記号の区別などには特にご注意ください。

ページ数に制限はありませんがページ番号は付けないでください。

1. Web公開の同意について

ここまで32回続けてきたOHOシリーズですが、OHOが発行するテキストは加速器の日本語の教科書として利用されてきました。それをさらに有効に活用すべく、これまでのテキストを電子化しwebで公開しています。今回のテキストも準備ができ次第公開したいと思います。

そこで著作権に関わる図や写真を引用する場合には、その出典を明記しておくようにお願いします。なお、著作権は著者にあります。著者がご自分のOHOテキスト原稿を他へ転用することは自由です。以上をご理解の上、公開にあたっての**同意書**をご提出くださいますようお願い致します。

1. ページ設定
	1. 用紙サイズ

用紙サイズはA4（縦長、横書き）です。

* 1. 余白

余白は上30 mm、下30 mm、右20 mm、左20 mm、とじ代0 mm、段組間の幅は10 mmです。

* 1. 段組

2コラム、段の幅は1 cmです。

* 1. ページ番号

ページ番号は入れないでください。

* 1. フォント

このテンプレートで使用されているフォントは以下のとおりです。

* MS明朝
* MSゴシック
* Arial
* Century
* Times New Roman
* Symbol

Table 1 テンプレート対応表

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | テンプレート内対応 | フォント | スタイル | サイズ | 段落前 | 段落後 | 配置 |
| **標題** | **OHO-Chapter** | MSゴシックArial | 太字 | 14 pt | 12 pt | 12 pt | 中央 |
| **大見出し** | **OHO-Section heading1** | MS明朝Century | 太字 | 12 pt | 12 pt | 6 pt | 左揃 |
| **見出し1** | **OHO-Subsection heading1** | MS明朝Century | 太字 | 10.5 pt | 12 pt | 6 pt | 左揃 |
| 見出し2 | OHO-Subsection heading2 | MS明朝Century | 標準 | 10.5 pt | 12 pt | 6 pt | 左揃 |
| 本文 | OHO-Text | MS明朝Century | 標準 | 10.5 pt | 0 pt | 0 pt | 左揃 |
| * 箇条書き
 | * OHO-item
 | MS明朝Century | 標準 | 10.5 pt | 3 pt | 0 pt | 左揃 |
| **図タイトル** | **OHO-Figure caption** | MS明朝Times New Roman | 太字 | 10.5 pt | 6 pt | 6 pt | 左揃 |
| **表タイトル** | **OHO-Table caption** | MS明朝Times New Roman | 太字 | 10.5 pt | 6 pt | 6 pt | 左揃 |
| 数式番号 | OHO-Equation | Times New Roman | 標準 | 10.5 pt | 12 pt | 6 pt | 右揃 |
| **参考文献** | **OHO-Reference heading** | **MS明朝** | 太字 | 10.5 pt | 12 pt | 6 pt | 左揃 |
| [\*]参考文献 | [\*]OHO-Reference | MS明朝Times New Roman | 標準 | 10 pt | 3 pt | 3 pt | 左揃 |

1. 書式
	1. 本文

本文は10.5 ptのMS 明朝で、行間は1行（single space）よりも広く、16 ptですが、必要に応じて太字や斜体、下線を用いてください。

* 1. タイトルと見出し

各章、節には番号を振ってください。書式は以下の通りです（Table1参照）。

* + 1. タイトル（章）

MSゴシックもしくはArial、太字、14ポイント、段落前12 pt、段落後12 pt、中央揃え。

* + 1. 見出し1

MS 明朝もしくはTimes New Roman、太字、12ポイント、段落前12 pt、段落後6 pt、左揃え。

* + 1. 見出し2

MS 明朝、10.5ポイント、段落前12 pt、段落後6 pt、左揃え。

* + 1. 見出し3

MS 明朝、10.5ポイント、段落前6 pt、段落後6 pt、左揃え。

* 1. 表

Table captionは10.5 ptのMS明朝もしくはTimes New Roman、太字です。Table 1及び2を参考にして下さい。

図表については段組を考慮する必要はありませんが、上下左右の余白からはみ出さないよう、注意してください。

Table 2 OHO Schedule

|  |  |
| --- | --- |
| 参加申し込み開始 | 2016年6月 |
| 参加申し込み締め切り | 2016年8月下旬 |
| **テキスト原稿締め切り** | **2016年8月8日** |
| OHO’16加速器セミナー | 2016年9/6～9/9日5日 |

* 1. 図

Figure captionは10.5 ptのMS明朝もしくはTimes New Roman、太字です。Fig. 1を参考にして下さい。

* 1. 数式

数式は中央揃えでも左揃えでも構いませんが、どちらかに統一して下さい。

* + 1. 数式番号

数式番号は右揃えです。数式のある節の通し番号を振ってください。すなわち第1節の最初の数式の番号は(1－1)です。例のように第3節に初めて出てくる数式番号は、

  　 (3-1)

となります。

* 1. 参考文献
		1. 見出し

MS 明朝、10.5ポイント、太字、段落前12 pt、段落後6 pt、左揃え。

* + 1. 本文

MS 明朝、10ポイント、段落前3 pt、段落後3 pt、左揃え。

* 1. 著者情報

著者名、所属機関名および目次はこちらで作成しますので、記入の必要はありません。

1. 原稿の提出

原稿は**PDFファイル**で提出してください。ページ番号は付けないでください。

**Wordファイル**の提出をお願いする場合もあります。

* 1. 締め切り

**2016年8月8日（月）厳守**。提出いただきすぐに印刷に入ります。その後のテキストの訂正は
できませんが、ホームページのファイルについてはアップデートに対応します。

* 1. ファイル提出方法

テキストは、**フォント埋め込み・プレス印刷設定にてPDF化**し、印刷をして文字化けがないかを確認の上、メール添付にて送付してください。

* 1. 原稿提出先及び問い合わせ先

高エネルギー加速器研究機構
加速器研究施設
OHO’16事務局
E-mail: oho16@ml.post.kek.jp

参考文献

1. J. Poole, et al, PREPARATION OF PAPERS FOR ACCELERATOR CONFERENCE, JACoW Homepage ( http://www.jacow.org/)
2. General Information for Authors, World Scientific Co.
3. 小林幸則、他「OHO’15セミナーを開催するにあたってのいろいろ」OHO’14テキストVol.2（2014年）1-3